



新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院

* 📍 * アピールポイント * 📍 *

○豊富な症例数が期待でき、設備・機器も大学病院に劣らない新型を完備しております。

【施設情報】

施設名	新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院
住所	〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐 4132 番地
アクセス	▼関越自動車大和スマート IC を利用した場合 練馬⇌浦佐 約 2 時間 10 分 新潟⇌浦佐 約 1 時間 20 分 ▼上越新幹線浦佐駅を利用した場合 東京駅⇌浦佐駅 約 1 時間 30 分 新潟駅⇌浦佐駅 約 40 分 ※ 浦佐駅から徒歩約 20 分 タクシー約 5 分 ※ 浦佐駅から当院までの専用通勤用車両があり、 職員は無料で乗車可能です。
勤務医師数	常勤：(85) 名 非常勤：(8.2) 名
担当	事務部総務課長
連絡先	☎025-777-3200 ✉s-kaise@ncmi.or.jp
一日平均入院患者数	(337) 名
一日平均外来患者数	(823) 名

【求人情報】

雇用形態	常勤
求人診療科目及び求人数	救急科 若干名

年収（各種諸手当含む）	<p>▼想定年収（常勤の場合）</p> <p>※ 地域手当、初任給調整手当、時間外勤務手当、特殊診療手当、宿日直手当、賞与を含む（R6 年度を基に算出）</p> <table border="1"> <tr> <td>5 年目</td><td>1,636 万円</td></tr> <tr> <td>10 年目</td><td>1,833 万円</td></tr> <tr> <td>15 年目</td><td>1,998 万円</td></tr> <tr> <td>20 年目</td><td>2,113 万円</td></tr> <tr> <td>25 年目</td><td>2,170 万円</td></tr> </table>	5 年目	1,636 万円	10 年目	1,833 万円	15 年目	1,998 万円	20 年目	2,113 万円	25 年目	2,170 万円
5 年目	1,636 万円										
10 年目	1,833 万円										
15 年目	1,998 万円										
20 年目	2,113 万円										
25 年目	2,170 万円										
各種諸手当の種類	<p>扶養手当、地域手当、初任給調整手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊診療手当、応援業務手当、年末年始手当、時間外勤務手当、休日給、夜勤手当、宿日直手当、管理職手当、寒冷地手当</p> <p>※ 各手当支給要件あり</p>										
賞与・昇給・退職金制度	<p>賞与：3.0 ヶ月（令和 7 年度見込）</p> <p>昇給：あり（但し無期雇用となった場合）</p> <p>退職金制度：あり（但し無期雇用となった場合、6 ヶ月以上で支給）</p>										
退職年齢	<p>65 歳</p> <p>退職後の再雇用制度：あり</p>										
引越し補助金	当院の規程に基づき支給										
職員住宅	<p>医師が当院近辺で希望する物件を当院が借上げし、医師の住居として提供しています。家賃は、当機構規定により、建物面積、家主の設定する家賃額、構造、築年数等から算定します。入居者には当機構の規定により最大で 27,000 円の住居手当を支給します。</p>										
勤務時間	<p>平日 8 時 30 分～17 時 30 分（休憩：60 分）</p> <p>振替休日・代休の付与：なし</p> <p>時間外労働：あり</p>										
夜間当直・日直	<p>○夜間当直：なし</p> <p>緊急時の医師の呼出：あり</p> <p>当直手当：（ ）円/回</p> <p>○日直：なし</p> <p>緊急時の医師の呼出：あり</p> <p>日直手当：（ ）円/回</p>										
休日・休暇	<p>○週休日数：2 日（土曜日、日曜日、祝日）</p> <p>○年次有給休暇</p> <p>採用初年度付与日数：15 日/年 ※4 月 1 日採用時の場合</p> <p>次年度以降の最高付与日数：20 日/年</p> <p>○夏季休暇</p> <p>付与日数：5 日</p> <p>利用期間：6 月～12 月</p>										

	○特別休暇 私傷病休暇、結婚休暇、産前産後休暇、忌引休暇等
業務内容	診療及び診療に付随する業務、その他医療に関する業務

【その他】

地域の医療特性	新潟県の中でも特に魚沼地域は深刻な医師不足であり、救急患者さんの多くが他圏域まで搬送されている現状でした。魚沼基幹病院の開院後、魚沼圏域の医療機関が機能分担・連携を行うことにより、それぞれが役割を十分に発揮し、「地域全体でひとつの病院」という地域完結型医療の実現を目指しています。
医療連携の特性	「うおぬま・米ねっと」に参加し、地域の病院と診療所、調剤薬局、介護施設、訪問看護、歯科診療所などをネットワークで結び、患者さんの診療情報を共有しています。 「患者サポートセンター」を設置し、紹介患者さんの受け入れや、急性期を過ぎた患者さんの身近な医療機関への紹介を支援しています。
医師に対する教育の取り組み	魚沼基幹病院は「新潟大学医歯学総合病院地域医療教育センター」を併設しています。在籍する37名のセンター教員と、新潟大学、魚沼基幹病院が一体となり、若手医師や医学生に研修や教育指導を行っています。 また、各医師に、学会参加費などの研修費として年間100,800円を補助しています。
病院の医療特性	地域医療の中で、これまで魚沼地域で十分に対応できなかった三次救急、高度医療などを担っています。最新の設備を有し、検査のスピードと精度を両立させ、信頼性の高いデータを安定提供しています。職種の垣根を越えて、これからの医療に必要とされるチーム医療を実践し、スタッフ全員で魚沼基幹病院を支えています。